

所得不平等と税の所得再分配機能の評価：1984－2004 年¹

2011 年 10 月

一橋大学経済研究所教授 北村行伸
明海大学経済学部講師 宮崎 毅

要 旨

本稿では、『全国消費実態調査』の個票データを用いて所得不平等の実態と所得税の所得再分配政策の評価を行った。分析の結果、第一に、長期的に所得不平等が拡大しており、また所得不平等の拡大は若年・中年層において観察されることがわかった。第二に、税制改革の所得再分配効果として、1984 年以降課税後所得の不平等が拡大していることが明らかになった。すなわち、所得税制の再分配機能はこの間大きく低下してきたことが明らかである。第三に、年齢別に見ると高齢者層の再分配機能が強いことがわかった。若年層では、層内での所得格差が小さく、再分配機能は働かないが、高齢者層では所得格差が大きく、そのために再分配効果も大きい。

JEL Classification: D3, H2, H24

Income Inequality and Evaluation of Tax Effect on Redistribution of Income in Japan 1984-2004

Yukinobu Kitamura and Takeshi Miyazaki
Hitotsubashi University and Meikai University

Abstract

This paper investigates the statistical measurement of income distribution and evaluates the income redistribution effect of income tax system in Japan, using National Survey of Family Income and Expenditure 1984-2004. This paper finds first that income inequality has been widening over time, especially in the young (age 39 or less) and middle (age 40-59) groups, second that tax role of income redistribution has been weakened since 1984, and third that the income redistribution effect by taxation is strong in the old (age 60 or above) group because before tax distribution of income is already very unequal among the old households.

JEL Classification: D3, H2, H24

¹一橋大学経済研究所『経済研究所定例研究会』（2011 年 9 月 28 日、一橋大学）では、阿部修人氏（一橋大学）をはじめ、参加者から非常に有益なコメント頂いた。また、小塩隆士氏（一橋大学）には、研究会の討論者として、本稿を改訂するに当たり、非常に有益なコメントを頂いた。ここに記して、感謝したい。